

「生きる力」で 災害を乗り越える

東北大学災害科学国際研究所 佐藤翔輔

2016/06/06

東日本大震災5周年復興フォーラム
防災・まちづくりミニプレゼン

災害を「生きる力」で 乗り越えるために

- 「みんなの防災手帳」
- 被災訓練「BOSAI CAMP」





- ① “災害と共存して「生きる力」”を高める
- ② 市民ひとりひとりの災害対応能力を底上げする(自助が前提)
- ③ 東北大学災害科学国際研究所のミッション「実践的防災学」をカタチに
- ④ マニュアルではなく手帳であること
- ⑤ 母子健康手帳をイメージ
 - ① 子:生まれる前～生まれてから～成長するまで
 - ② 災害が発生する前～災害が発生して～復興に向かうまで)

「みんなの防災手帳」

- 災害が起きる**前**

- 家族の約束事を決める
「**防災家族会議**」をひらく
道具として



- 災害が起きた**後**

- いざ, いうときに「**災害
対応ハンドブック**」として



「防災家族会議」を開くツールとして

災害が起きる前に家族で確認したり、決めておかなければならないこと
「防災家族会議」を開くことが家庭の防災の第一歩(全12項目)。

- ① 家族の情報を確認しよう
- ② 防災の役割分担を決めよう
- ③ 発災時の行動を確認しよう
- ④ 防災ポーチを準備しよう
- ⑤ 非常持出品を準備しよう
- ⑥ 避難場所を確認しよう
- ⑦ 備蓄食品を準備しよう
- ⑧ 生活・防災用品の準備をしよう
- ⑨ 災害時の連絡先を確認しよう
- ⑩ 発災後の役割を決めよう
- ⑪ 被災生活に備えよう
- ⑫ 生活再建に備えよう



序章 1. 防災家族会議の手帳 一 みんなで話し合っておき確認しておこう

1. 家族の情報を確認しよう

発災前に備えておきたいこと-1
家族みんなの連絡先や、泊まる場所を確認しよう。アレルギーや持病がきちんと分かりますか？もしものときに備えて家族の情報を書き留めておきましょう。

名前	血液型	A / B / O / AB				
生年月日	年	月	日	携帯電話	-	-
メールアドレス	①					
緊急連絡先(会社/学校など)						
アレルギー・持病						
その他						

名前	血液型	A / B / O / AB				
生年月日	年	月	日	携帯電話	-	-
メールアドレス	①					
緊急連絡先(会社/学校など)						
アレルギー・持病						
その他						

名前	血液型	A / B / O / AB				
生年月日	年	月	日	携帯電話	-	-
メールアドレス	①					
緊急連絡先(会社/学校など)						
アレルギー・持病						
その他						

名前	血液型	A / B / O / AB				
生年月日	年	月	日	携帯電話	-	-
メールアドレス	①					
緊急連絡先(会社/学校など)						
アレルギー・持病						
その他						

序章 2. 防災家族会議の手帳 一 みんなで話し合っておき確認しておこう

2. 防災の役割分担を決めよう

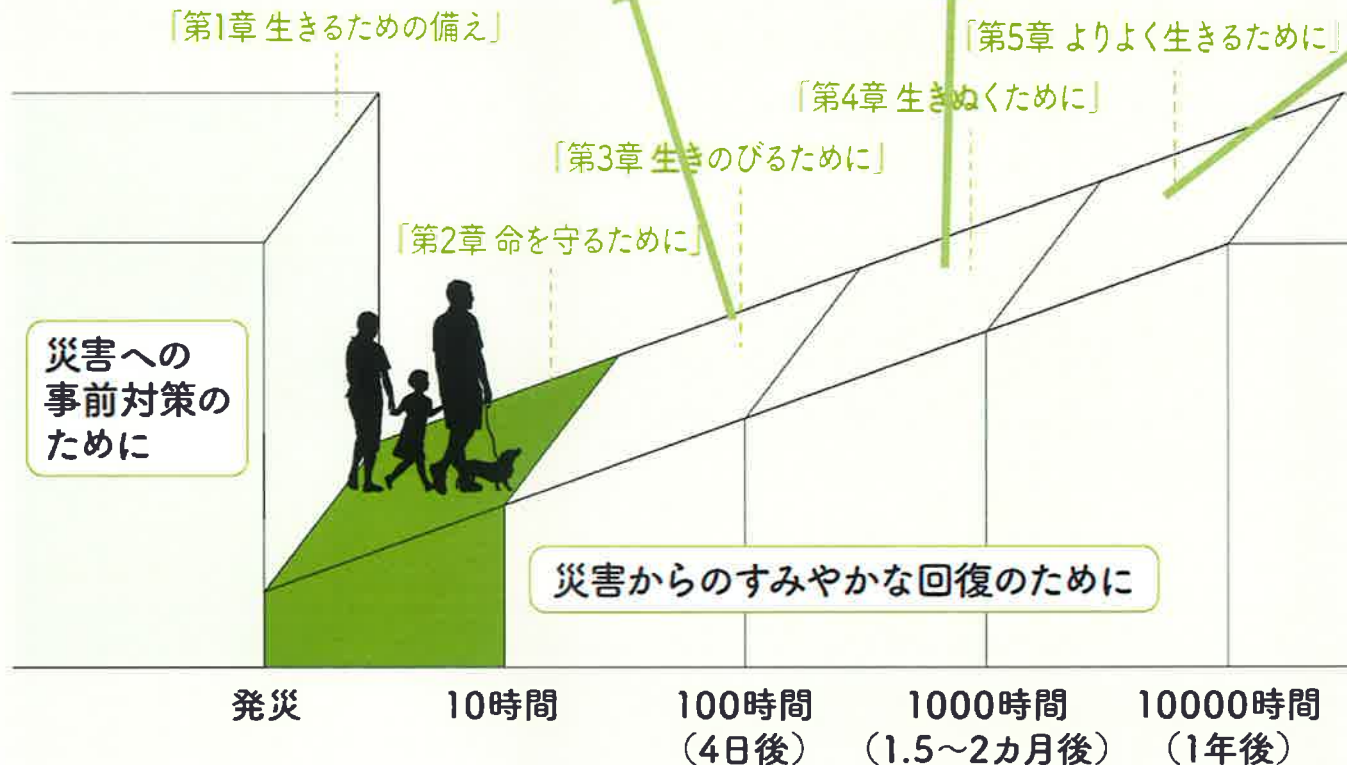
発災前に備えておきたいこと-2
防災のための役割分担を決めよう。非常持出品や備蓄食品を管理する人、避難場所を確認する人など家族みんなで分けをして、万に備えよう。

例えば――
 ① 非常持出品・備蓄食品の管理 ② 生活・防災用品の管理
 ③ 避難場所・避難所の確認 ④ 災害資料の連絡先リストの確認 など

名前	の役割

序章から非常持出品を準備しよう/避難場所を確認しよう/生活・防災用品の準備をしよう など

「災害対応ハンドブック」として



※林春男(2003)『いのちを守る地震防災学』(岩波書店)をもとに作成



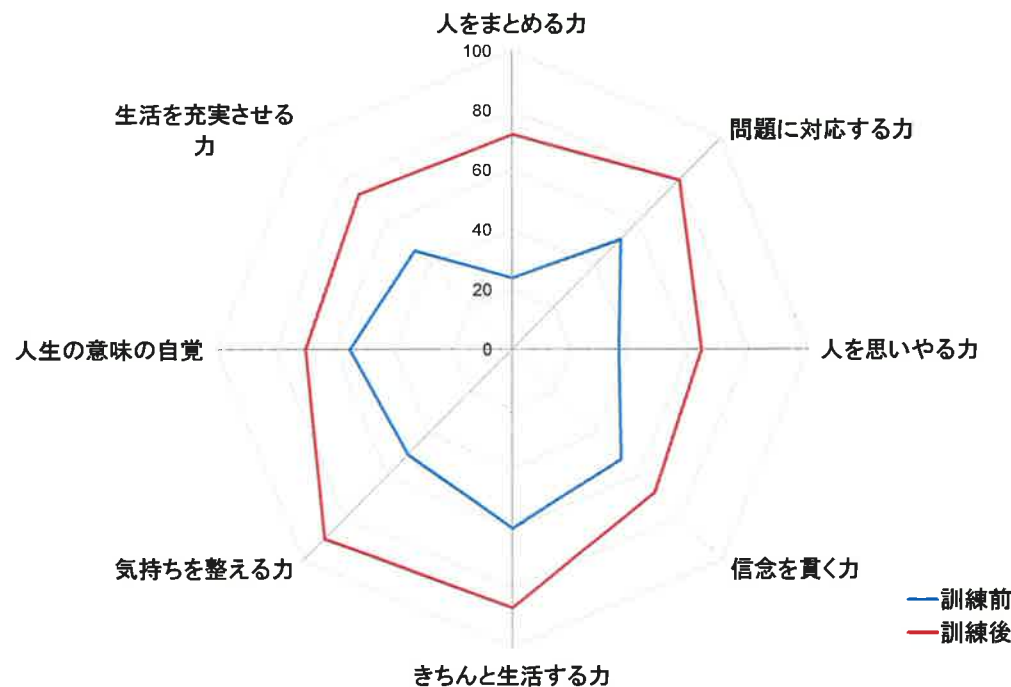
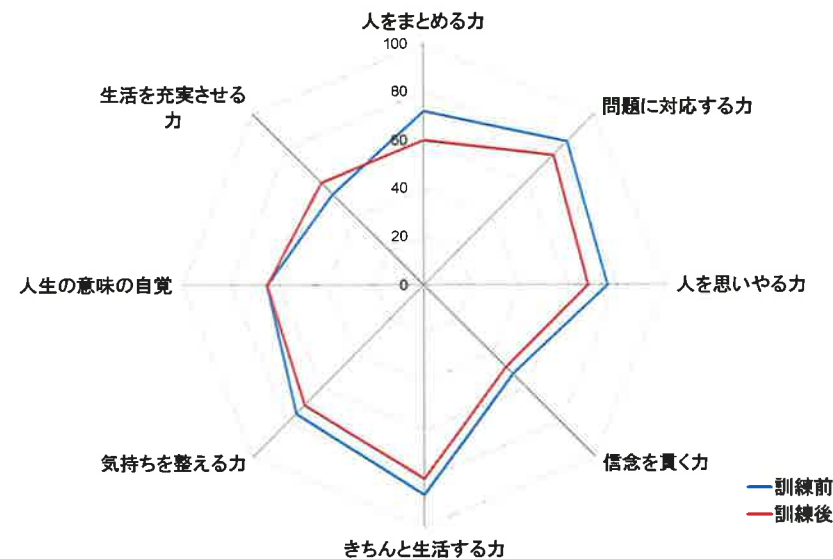
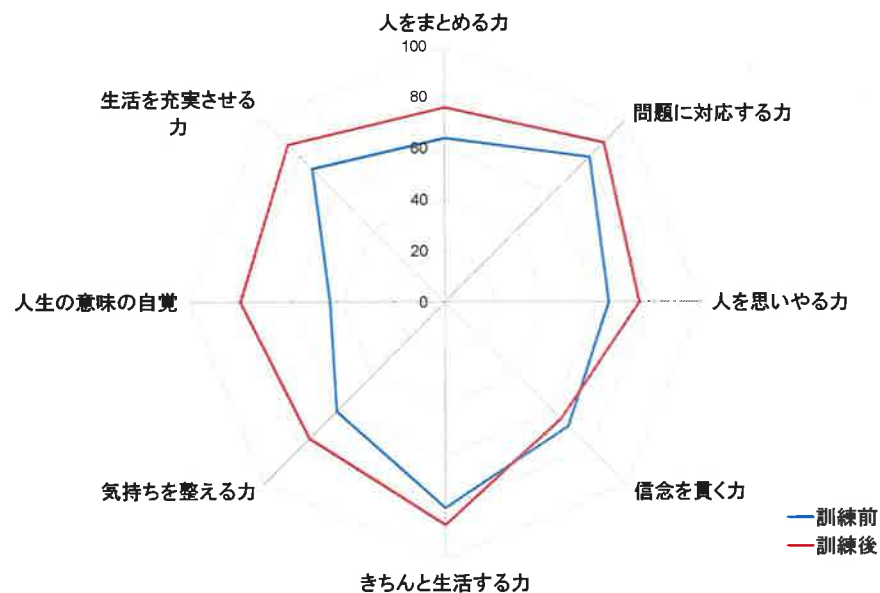
「みんなの防災手帳」使い方講座



「被災訓練」で 「生きる力」を高める







「BOSAI CAMP」
に参加すると
「生きる力」
は上がる？



「BOSAI CAMP」のポイント

- 災害と衣・食・住・楽・学
 - 産・官・民・学
- パッケージング
 - メニュー化, 組合せ
- 若者: 非関心層の巻き込み
 - カッコいい, たのしそう
 - 20~30代, 小学生(幼児は予想外)
- 訓練効果の即時可視化
 - 宿泊体験: 災害時の「生きる力」(8因子)
 - 子ども向けゲーム: 「6つの力」あるかな



災害は「生きる力」が試される 一人ひとりの「生きる力」を高める

- 「みんなの防災手帳」
- 被災訓練「BOSAI CAMP」

